

資料 1

令和5年度 アクションプラン事業実施状況

建設産業説明会（高校生）

建設課程や総合学科等の生徒を対象に建設産業の仕事への関心を高め、建設の学科・系列を選択してもらうため、建設産業が担う役割ややりがい、ICT等を活用した現場の生産性・安全性の向上などの現在の姿を伝え、建設産業で働く魅力を発信するものです。

○開催状況

開催日	学校名
9/4	笛吹高校 総合学科
9/5	北杜高校 総合学科
9/11	甲府工業高校 定時制本科
11/29	笛吹高校 総合学科 環境・緑地系列
12/6	甲府工業高校 専攻科建築科
12/8	農林高校 環境土木科
R6 1/25	都留興譲館高校 環境工学科
2/20	青洲高校 土木工学科
3/11	甲府城西高校

※ なお、当室の委託事業ではありませんが、山梨県造園建設業協会が、7月13日に甲府工業高校建築科、10月16日、17日に北杜高校環境工学系列の生徒に対し、出前講座を実施しました。

12月8日 農林高校



1月25日 都留興譲館高校



2月20日 青洲高校



3月11日 城西高校



意見交換会（高校生向け）

建設の学科・系列の生徒に対し、建設産業の働き方改革の現状や ICT を活用した生産性の向上の状況を伝え、新しい3K（給与、休暇、希望）のイメージを持ってもらうために若手経営者と高校生との意見交換会を開催しています。なお、昨年度から主催者側の説明時間を減らして意見交換（質疑応答）の時間を長めに確保するなどの改善を行っています。

○ 開催状況

- ・若手経営者との意見交換会 R6 2/20 青洲高校 土木工学科
- ・若手技術者との意見交換会 R6 2/20 青洲高校 土木工学科
3/15 甲府工業高校 土木科
- ・女性技術者との意見交換会 R6 2/20 青洲高校 土木工学科
3/15 甲府工業高校 土木科

2月20日 青洲高校



3月15日 甲府工業高校



出前講座等（小中学校向け）

山梨県建設業協会による出前講座じどう車くらべ及び環境整備事業、山梨県測量設計業協会の「私の学校はここにある」プロジェクト、造園建設業協会の出前講座（樹木剪定）についての今年度の実施状況には、以下の表のとおりです。

なお、今年度の実施状況や公立小中学校長会での周知等の結果等もあり、令和6年度の実施分について、すでにいずれの講座も当室に申込みや問い合わせが来ている状況です。

○ 開催状況

じどう車くらべ

開催日	学校名
10/23 (合同)	富沢小学校(実施校)
	睦合小学校
	栄小学校
10/26	韮崎北西小学校
11/2	白根源小学校
11/9	明野小学校
	小淵沢小学校
11/14	甲運小学校
11/15	八田小学校
	敷島南小学校
11/16	韮崎小学校
11/24	一宮西小学校
11/27	一宮北小学校
11/28	春日居小学校
12/4	塩山北小学校
12/6	井尻小学校
12/7	石田小学校
12/11 (合同)	市川東小学校(実施校)
	市川南小学校

計16回・19校

「わたしの学校はここにある」 プロジェクト	
開催日	学校名
7/14	鳥沢小学校
7/19	増穂南小学校
7/20	東雲小学校

計3回・3校

○「じどう車くらべ」合同開催の例

10月23日 富沢小学校・睦合小学校・栄小学校（3校合同開催）



12月11日 市川東小学校・市川南小学校（2校合同開催）



インフラ親子見学会（小・中学生向け）

インフラに触れ、建設産業を知る機会を増やすとともに、建設産業のイメージアップを図るため、インフラ親子見学会を開催しました。

なお、今年度は小学生に加え中学生も参加可能としたほか、周知方法として、一部地域の学校のタブレット等での情報拡散や、申込方法として電子メールから「やまなしくらしネット」（チラシにQRコード画像添付）への切り替え（3回目）を行う等の改善を実施しました。

○開催状況

第1回 令和6年2月17日（土）

開催場所：塩川ダム

第2回 令和6年2月18日（日）

開催場所：峡東浄化センター

第3回 令和6年3月16日（土）

開催場所：（都）新環状・緑が丘アクセス線工事現場・長潭橋

※ 2箇所の現場をバスで移動

第1回 塩川ダム



第2回 峡東浄化センター



第3回 (都) 新環状・緑が丘アクセス線工事現場・長潭橋



ICT技術体験

今年度は、青洲高校で授業コマを3コマ（午前中）確保していただき、建設産業説明会、各意見交換会を同日に開催するとともに、ドローンや三次元測量等の機器を用い、実演・実体験の場を提供しました。

2月20日 青洲高校



Instagram（県内外進学者・若手技術者向け）

本県では、県内の社会資本整備や建設産業の魅力、建設産業の仕事や現場の様子、インフラ施設の役割などを発信する県土整備部の公式Instagram「県土やまなし未来づくり」を開設しました。

令和3年度末から、「#けんどやまなしみらい」で発信された情報のリポスト（再投稿）や上記のインフラ親子見学会等の投稿を行っています。

今年度は関係者だけでなく、一般の方への普及を進めていくため、じどう車くらべや建設産業説明会、インフラ親子見学会などの機会を捉えてチラシの配布等を行いました。